



ビジネス戦略の策定に不可欠な分析データをお届けします

グローバル化が進行し、経営を取り巻く環境変化が激しさを増す中、企業にはより一層ファクトに基づいた論理的な意思決定が求められています。

IDC Japanは、進化が加速するテクノロジーにおける信頼性の高いデータ、考察、アドバイスを提供するIT市場専門調査会社です。

IDC Japanは、お客様のビジネス戦略策定と経営意思決定に大きく貢献します。

IDCは厳正なプライマリー調査と緻密な競合分析により、世界市場やトレンドの予測、ビジネス戦略やテクノロジー、ベンダーの分析を行っています。全世界で1,100人以上のアナリストによる110カ国以上を対象とした調査・分析と市場予測は、数百にも及ぶテーマをカバーしています。

これらのグローバルな調査情報は、年間情報提供サービス、データベース、スポンサーによるリサーチ・プロジェクト、カスタムリサーチ、世界各国で開催するイベント等を通して提供されています。ハードウェアからソフトウェア、サービス、ビジネス戦略までIT市場のあらゆる分野を対象に調査・分析を行い、世界中のITサプライヤー、ITバイヤー、金融機関、メディアなどに総合的なマーケティングデータを提供しています。

IDCは世界をリードするテクノロジーメディア(出版)、調査会社、イベントを擁するIDG (インターナショナル・データ・グループ)の系列会社です。



Future Enterprise

◆Future Enterpriseとは

- 企業活動全体におけるデジタルトランスフォーメーション(DX)を実現し、外部環境変化への迅速な対応を行う企業。
- データとデジタル技術を使い、環境適応と事業成長加速を両立。

◆Future Enterpriseを構成する9つの企業活動：Future of X

- Operations
- Workstyle
- Intelligence
- Connectedness
- Trust
- Digital Innovation
- Digital Infrastructure
- Industry Ecosystems
- Customers and Consumers

それぞれの企業活動(Future of X)では、将来に向けた経営課題と、その解決に向けたテクノロジーの利用を結び付けています。

世界中のIDCのアナリストは、テクノロジーがデジタルエコノミーにおけるビジネス目標達成にどのように貢献するのかを、調査/提言しています。





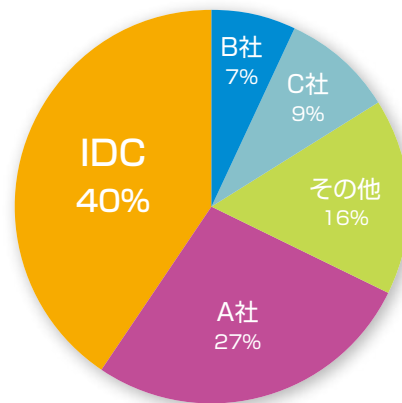
IDC が選ばれる理由

IDCは、ICT(情報通信技術)に関する調査・分析、
アドバイザリーサービスおよびイベントをグローバル規模で提供

- IDCは、1964年の設立以来50年以上にわたり、テクノロジー市場における調査情報・戦略アドバイス提供の実績を重ねている世界有数の調査会社です。
- 統計・経済の専門家を含む1,100人以上のアナリストが、全世界、地域別、国別、産業分野別など、あらゆる視点から調査、分析および市場予測を行っています。
- アナリストの拠点は、世界のIT市場動向を反映し、成熟市場、新興市場それぞれにバランス良く配置しています。
- IDC独自の全世界で統一された製品・サービスの定義と調査方法論を用いているため、グローバルでマーケティングデータの比較が可能です。
- 一貫性のある時系列のデータをご提供するため、IT市場動向を継続的に把握することができます。



2020年のメディアでの引用件数



Source: Factiva, May, CY2021



調査分析データの活用方法

IDC的確な市場規模、マーケットシェア、市場予測等はIT業界を中心とした各分野でさまざまな用途にご利用いただいています。

ITサプライヤー向け

- 事業目標の設定
- 事業戦略の策定
- 競合状況の把握
- マーケティングメッセージの構築
- リソースアロケーションの実施
- パートナー戦略の立案
- ビジネスリードの創出
- ビジネス課題の解決
- 営業教育
- 製品・サービスの設計
- 販促・広告活動

エンドユーザー向け

- ICT及びデジタルトランスフォーメーション(DX)をテーマとした戦略の立案
- ICT中期経営計画策定の支援
- 次世代ITアーキテクチャー テクノロジー採用の選定支援
- ICT及びDXのテクノロジーの採用に向けた目標の設定
- ICT及びDXに関するマーケットシェア、ベンダー動向の把握
- DX事例、ユースケースの活用支援



年間情報提供サービス

年間情報提供サービスでは、定期的な市場調査報告書(CIS)、四半期ごと・半期ごとの実績や予測データベース(Tracker)をはじめ、アナリストのオンサイト・ブリーフィング、インクワイアリサービス、カンファレンス等、年間でご契約いただいたお客様ならではの様々なサービスをご提供いたします。

年間情報提供サービスには以下のサービスが含まれています。

- (1) リサーチライセンス(レポートまたはデータベース)
- (2) インクワイアリ(お問い合わせ)サービス
- (3) Directions Tokyo(IDC主催のカンファレンス)へのご招待

※一部のTracker製品には含まれないものもあります



CIS (Continuous Intelligence Service)

各IT分野担当の専門アナリストが、IDC独自の全世界で統一された製品・サービスの定義と調査方法論を用いて、市場規模、ベンダーシェア、競合分析、ユーザー動向、テクノロジートレンド、そして市場予測等を調査報告書として定期的にご提供する年間情報提供サービスです。

このサービスでご提供する調査レポートには、製品・サービス別市場規模・予測、製品・サービス別ベンダーシェア、ベンダー別販売チャネル戦略、ユーザーの需要動向等を網羅しています。また、インクワイアリサービスを通して、アナリストがお客様のお問い合わせにタイムリーにお答えするサービスのほか、バックデータからご希望のセグメントのデータを切り分けてご提供しています。



Tracker

IDCのTrackerは、ICT関連製品・サービスについて、市場規模・ベンダーシェアの実績や予測データを正確かつタイムリーにご提供します。データベースは、IDC独自の方法論と調査プロセスにより、半期、四半期、または毎月の頻度でアップデートしています。そして、どなたでも簡単にお使いいただける優れたユーザーインターフェースを有し、オンラインのWebクエリツールもご利用いただけます。また、日本で発行するTrackerは、Taxonomyも含めた説明が英語・日本語の両言語で1つのファイルにまとめられています。

IDCのTrackerデータは、世界最大規模のICTアナリストチームにより、100カ国以上をカバーしてデータをご提供しています。



IDC Spending Guide

IDC Spending Guideは、地域、業種、ユースケース、バイヤー、テクノロジーの観点から、主要テクノロジー市場の動向を詳細に分析しています。

同ガイドは、ピボットテーブル形式またはカスタムクエリツールによるセルフサービス型サービスとして提供されるため、ユーザーはデータのトレンドや要素間の関係を表示することで、各市場に関する有意義な情報を簡単に抽出することができます。



マルチクライアント調査

マルチクライアント調査は、新興市場、または特定市場における調査費用をスポンサー数社が共同で出資するリサーチ・プロジェクトです。この調査では、ベンチマーク・リサーチや広範なベンダー取材データを、特定のテクノロジーの展開や動向に関する詳細な分析結果とともにお届けします。



市場調査レポート

IDCでは、年間情報提供サービスでご提供する調査レポートも含めて、IT市場の各製品・サービス分野を網羅する世界地域毎の調査レポートを発行しています。



カスタムサービス



カスタムリサーチ

カスタムリサーチは、お客様のニーズに応じてカスタマイズした調査をご提供するサービスです。

IT市場における豊富な経験と長年にわたって蓄積してきたさまざまな情報を活用し、グローバルで統一された調査を行います。プロジェクトでは、お客様のご要望をお伺いした上で、お客様の目的に合致した設計を行い、実査、分析し、IDCアナリストならではの考察、ご提言を加え、ビジネス戦略の策定にご活用いただける基礎資料としてご提供いたします。

◆IDCのカスタムリサーチの特長

- (1) お客様のご要望に基づいた調査の実施
- (2) 世界各地のアナリストが調査へ参画
- (3) 全世界で統一された調査方法と定義を使用した、同一視点での分析
- (4) 国内企業の海外進出支援
- (5) 経験豊富なアナリストによる提言



コンテンツマーケティング

Go-to-Market Servicesは、お客様の市場へのメッセージを支援するサービスです。

◆特長

- 世界110カ国／1,100名以上のIDCアナリストを配置し、国・地域別に信頼性の高い定量データを基にしたコンテンツ作成。
- グローバルのIT調査会社の強みを活かし、グローバルで一貫したマーケティング活動をバックアップします。

◆お客様のベネフィット

- ベンダーニュートラルであるIDC発行の定量データによる、客観的で説得力のある、マーケティングメッセージが可能。
- ステージ(ブランドビルディング、デマンドジェネレーション、リードジェネレーション、リードナーチャリング)に応じたIDCコンテンツのご提供が可能。



パートナー協賛イベント

主要ICT企業の協賛のもと、多彩なイベントを開催しています。オンライン形式のイベントでは、全国のユーザー企業の方々にご参加いただいています。

- DXやFuture Enterpriseなどのテーマや次世代インフラを見据えたテクノロジーに関するイベント：IDCのアナリストによる市場のトレンドの解説やユーザー企業の課題に対する提言と、イベントパートナー企業による製品やサービスの提案や事例の紹介が行われます。リテラシーの高いユーザー企業の役職層の方々から、「テーマが絞り込まれ、堅実で専門性が高いため、知りたい分野を真剣に学ぶことができる」「国内外の中立的で豊富な調査データに基づく解説は説得力があり、市場動向や中期的な予測を知る際にキャッチアップしている」「IDCとイベントパートナー企業の講演がセットで聴講できるので、その分野の市場動向から課題、最新ソリューション、顧客事例まで一通り網羅できる」といった評価を得ています。
- CIO Summit：ユーザー企業のCIOの方々抱える課題の解決に向けた糸口を導き出すことを目的に、IDCのアナリストによるファシリテーションのもと、CIOとイベントパートナー企業がラウンドテーブル形式でディスカッションを行います。DXの取り組みが加速し、経営とITの融合が求められる中、今後の情報システムの在り方や課題をエグゼクティブ同士が互いに議論します。
- イベントご協賛のメリット：ユーザー企業のIT部門を担うCIOや役職層の方々は、ITの各分野の市場動向や課題、最新のテクノロジーに対して敏感で、常に関心を寄せております。このような方々が数多く参加するIDCのイベントにご協賛することで、貴社ブランド強化、またビジネス機会創出の場としてご活用いただけます。



IDC 年次イベント、Webinar

- 年次イベント：IDCアナリストが世界／国内ICT市場の動向分析と今後の予測を解説し提言を行う「Directions」、その年に国内ICT市場で起こると予測される事象の解説とICTサプライヤーが取り組むべき方向性を示す「Predictions」を開催しております。
- Webinar：ICT市場のトピックをテーマに、最新の調査結果に基づいた市場動向の概要を解説します。

会社概要

社名： インターナショナルデータコーポレーションジャパン株式会社
英文名： International Data Corporation Japan
略称： IDC Japan株式会社
事業内容： IT業界における市場調査およびコンサルティング
設立： 1975年4月15日
代表取締役社長： 竹内 正人
所在地： 〒102-0073 東京都千代田区九段北1-13-5 ヒューリック九段ビル 3階
URL <http://www.idc.com/jp> Email jp-info@idcjapan.co.jp
<http://www.idc.com>

